

実験報告書

1/3

発行番号
発行日

A〇〇〇-〇〇〇
〇〇〇〇/〇〇/〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 殿
〇〇課 〇〇様

《科学する洗浄》
アクトファイブ株式会社
〒612-8252 京都府京都市伏見区横大路一本木40
TEL 075-611-5538
FAX 075-611-5307
技術課

お預かり試料についての洗浄試験結果をご報告いたします。

件名： 洗浄試験、及び分析結果

1. 目的

お預かりしましたサンプルワークを炭化水素系真空超音波洗浄機を用いて洗浄試験し、残留油分測定、残留異物重量測定、及びお客様評価用洗浄サンプル作成をおこなう。

2. 結果・考察

貴社現行品、弊社洗浄試験品の残留油分及び、残留異物重量を測定いたしました。結果は下表1のとおりでした。
また、お客様評価用洗浄サンプルをお送りしますのでご評価お願いします。

表1 実験結果の一覧

ワーク名		残留油分量 (mg/pcs.)	残留異物重量 (mg/pcs.)	お客様評価用 洗浄サンプル
A.テストワーク	貴社現行品	0.00	0.8	—
	弊社洗浄品	0.00	0.7	1
B.テストワーク	貴社現行品	8.64	0.6	—
	弊社洗浄品	0.00	0.1	1
C.テストワーク	貴社現行品	38.67	4.4	—
	弊社洗浄品	0.00	1.7	1

※残留油分量、残留異物重量の分析N数=1pcs.



SampleA



SampleB



SampleC

3. 洗浄条件



洗浄姿勢

No.1 詳細実験条件

実験条件	工程	1槽		2槽	
		浸漬洗浄	仕上洗浄	真空乾燥	
洗剤名		S110	S110		
真空度		※脱気	-95kPa	-101.0kPa	
温度		60℃	100℃	自熱	
時間		300秒	150秒	150秒	
超音波	出力	1200W	—	—	
	周波数	40kHz	—	—	
揺動	速度	30回/分	—	—	
	回転	無	無	無	
No.1	スイング	停止	—	無	無

※脱気: -97.0kPa以上。



炭化水素系真空超音波洗浄機

4. 分析方法

【残留油分測定試験】

ワークを特級四塩化炭素を満たしたビーカーに入れ2分間超音波洗浄をし、フーリエ変換赤外分光光度計(IR-infinity)を用い、赤外線吸収分析法にて測定致しました。



フーリエ変換赤外分光光度計



卓上超音波洗浄器

【残留異物重量試験】

ワークを、特級四塩化炭素を満たしたビーカーに入れ、2分間超音波洗浄を行いメンブレンフィルターろ過装置にてろ過し電子天秤にて重量を計ります。



メンブレンフィルターろ過装置



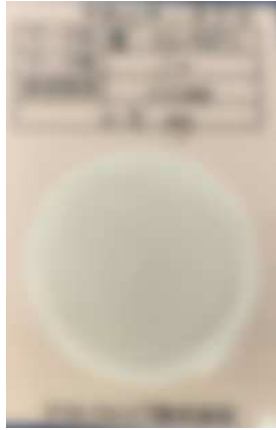
卓上超音波洗浄器



電子天秤

残留異物重量測定試験、メンブレンフィルター写真。

写真1 テストワークA

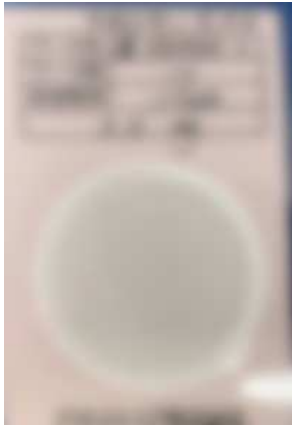


貴社現行品



弊社洗浄品

写真2 テストワークB



貴社現行品

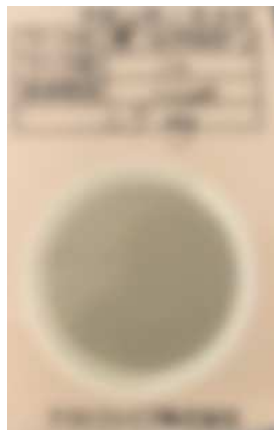


弊社洗浄品

写真3 テストワークC



貴社現行品



弊社洗浄品

以上。